

奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島の世界遺産一覧表への記載推薦に  
関する国際自然保護連合（IUCN）の評価結果及び勧告について  
（第2報）

令和3年5月10日（月）

<林野庁、鹿児島県及び沖縄県同時発表>

我が国が世界遺産一覧表への記載を推薦している「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」について、自然遺産の評価を行う国際自然保護連合（IUCN）の評価結果がユネスコ世界遺産センターから通知され、世界遺産一覧表への「記載」が適当と勧告されました。評価結果の概要を取りまとめましたので、環境大臣の談話を添えてお知らせします。

### 1. IUCNの評価結果

- ・ IUCN 評価結果の概要は別紙のとおりです。
- ・ 今後、評価結果等を詳細に分析し、関係機関や地元の関係する団体とともに、指摘事項等への対応を検討いたします。

<添付資料>

- ・ 別紙1 IUCN 評価結果の概要
- ・ 別紙2 「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」に関する推薦内容の変更点について（IUCN 指摘への対応）
- ・ 別紙3 「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産推薦に関する IUCN 評価結果に係る小泉環境大臣談話

環境省自然環境局自然環境計画課  
直 通：03-5521-8272  
課 長：植田 明浩（内線：6430）  
課長補佐（総括）：羽井佐幸宏（内線：6435）  
課長補佐：高瀬 裕貴（内線：6491）  
専 門 官：川畑 貴之（内線：6493）